平成23年行政事業レビューシート (外務省)														
_	工業名 常設仲裁裁判		仲裁裁判所	所(PCA)分担金		担当部局庁			国際法局	法局		作成責任者		
	開始- 定) 年度 昭和2		昭和26	?6年度		担当課室		[国際法課		課長 三上正裕			
会計区分		一般会計				施策	名	国際機関等を	国際機関等を通じた政務及び安全保障分野に係る国際貢献					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		外務省設置法第4条第3項				関係する通知	等	l l	国際紛争平和的処理条約第50条					
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)														
(5行程	集概要 建度以内。 添可)	本裁判所分担金の拠出は、国際紛争の平和的解決の促進に重要な役割を担ってきた本裁判所の活動の基本的財源を確保し、国際社会における「法の支配」の推進に資するものである。												
実施方法		□直接実施 〔		□業務委託等		□補助		口貸付	☑その他	3その他				
	算額・ 1 行額 1:百万円)			20年度		21年度		22年度	23年	23年度		24年度要求		
		当初予算		9		8		7	6	6		6		
平		算 補正予算の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		_		_		_	_					
執		状 繰越し等 沢 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		_		_		_	_					
(羊位	BND)	計		9		8		7	6	6		6		
		執行額		9		8		7						
		執行率(%)		100		100		100	0					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標					単位	20年度	21年度	22年	度	目標値 (23年度)		
		紛争の平和的解決を通じて、国際社会におけ 「法の支配の推進」に寄与する。				成果実績		106	109	109)	109		
						達成度	%	97.2	100	100)			
活動指標及び活動実績(アウトプット)		活動指標					単位	20年度	21年度	22年	度	23年度活動見込		
		国家間や企業などを当事者とする国際紛争の、 平和的かつ法的に正当な解決を目指す。				活動実績 (当初見込 み)	職員	15 数	15	19)	— (19)		
単位当たりコスト		コスト:380万円(人件費等)				算出根拠 723万円÷19(人)								
平	費 目 23年度当初 その他(人件費、旅費、事務 6					主な増減理由								
·成23・24年度予算内訳	運営等)		0,4	6,1										
	ā†		6,4	6,1	51									

		事業所管部局による点検								
	評価	項目	特記事項							
目的	0	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。								
状・況予	0	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。								
算の	_	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。								
資金	_	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。								
使途・	0	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。								
	0	受益者との負担関係は妥当であるか。								
	_	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								
	0	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。								
活動実績、1	0	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。								
	0	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。								
	0	活動実績は見込みに見合ったものであるか。								
成果	_	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか								
実績	0	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。								
点検結果										
		予算監視・効率化チームの所見								
日本の拠出額・分担額に応じて要求額を見直し										
		上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概	算要求における反映状況等)							
日本の)拠出額	・分担額に応じて要求額を見直し								
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)										